

## トピック 一 きゅうりの価格動向 一

きゅうりの価格が低迷している。1月中旬までは入荷量が平年よりも少なく、価格は平年を上回っていたが、1月下旬より入荷量がおおむね平年を上回り、価格は平年を下回って推移している。3月上旬は、入荷量が平年を一段と上回り、価格はさらに下落した。

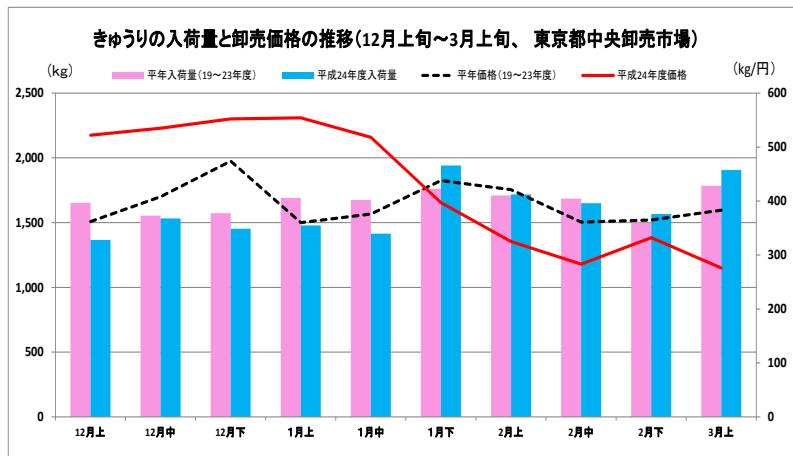
これは、3月は、主産地である西南暖地産の冬ものから関東産の春ものに出荷が切り替わる時期であるが、

① 今年の冬は、原油高と円安の影響で重油の価格が高騰していることに加え、主産地の宮崎等において曇天が続いたことから、生育が遅れ気味になっていたが、気温の上昇とともに日照量にも恵まることから、前年を上回る出荷となってきたこと

② 後続の埼玉産や群馬産においても、1月から3月上旬までほぼすべての旬で日照量が平年を上回っていることから、生育が順調に進んでいること

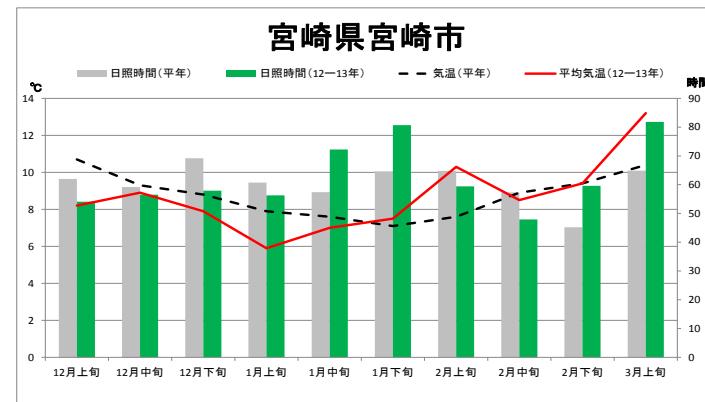
によるものと思われる。

きゅうりは、サラダ需要等で気温の高い時期に購入数量が伸びる傾向があり、最近の気温の急上昇を受けて、家庭における購入数量は伸びると見込まれるもの、外食のメニュー切り替えは4月が多いことや、好天による潤沢な入荷はしばらく続くものと思われるところから、価格は3月末までは、平年を下回って推移するものと思われる

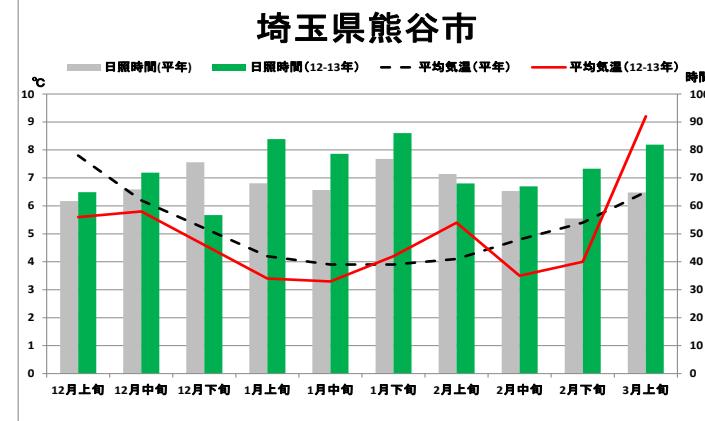


資料：青果物情報センター

## 主産地の気象 (12月上旬~3月上旬)

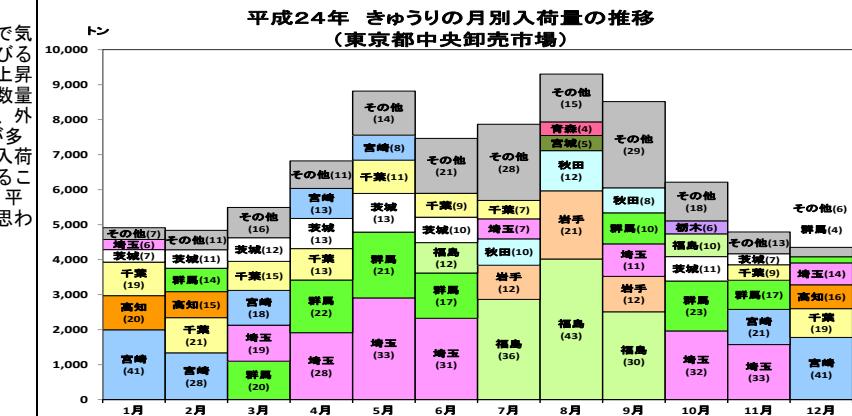


## 埼玉県熊谷市の気象データ



資料：ベジ探(原資料)気象庁「気象統計情報」

## 平成24年 きゅうりの月別入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



資料：東京都「平成24年東京都中央卸売市場年報」

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、須藤、山田 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484 ご意見、ご要望をお寄せください。

◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表時にメルマガでお知らせしますので、ご希望の方はベジ探のトップ画面、メルマガ配信登録・解除ボタンから登録してください。

★この「野菜の需給・価格動向レポート」は、[http://vegetan.alic.go.jp/vegetable\\_report.html](http://vegetan.alic.go.jp/vegetable_report.html) に掲載しています。